



日頃、地域医療連携室にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

地域医療連携室では、患者さんが安心して生活の場に戻れるよう、多職種による退院時共同指導を推進しています。

今回、退院時共同指導の運用に関する課題を明らかにするため、病棟看護師を対象にアンケート調査を実施しましたので、その一部をご報告いたします。

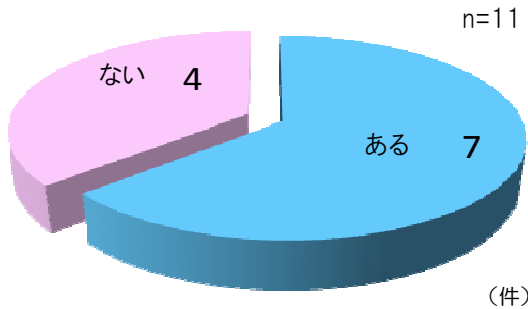
地域医療連携室 大沢 知佳

発行日 平成24年 1月 47号

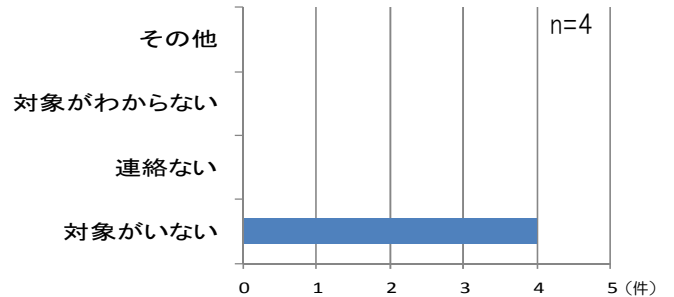
退院時共同指導カンファレンス

1. 調査目的 退院支援の促進のため、退院時共同指導の運用上の課題を明らかにする。
2. 調査期間 平成23年12月7日～14日まで
3. 調査対象 病棟看護師(病棟単位 11部署) 回答率 100%
4. 調査結果

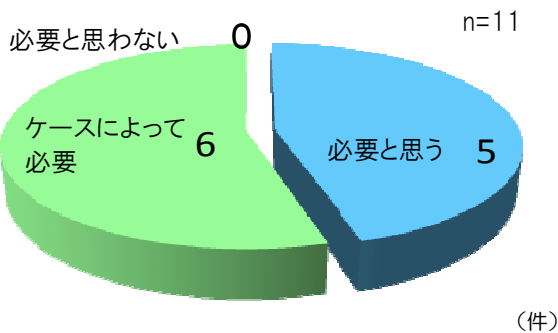
1) カンファレンスへの参加の有無(H23年度)



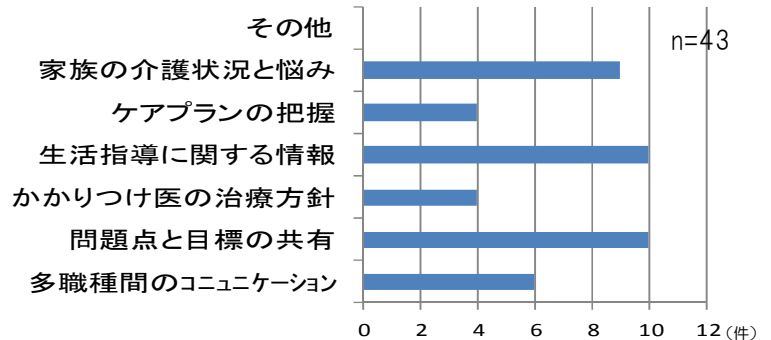
2) 参加しなかった理由(複数回答)



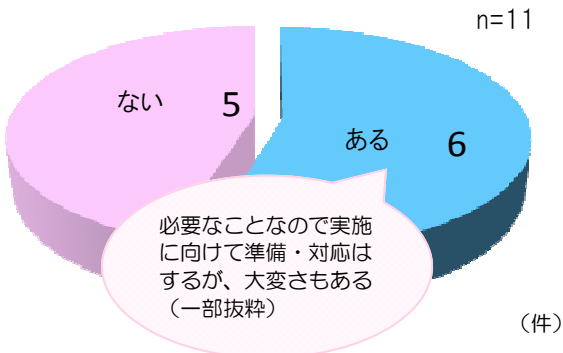
3) カンファレンスの必要性



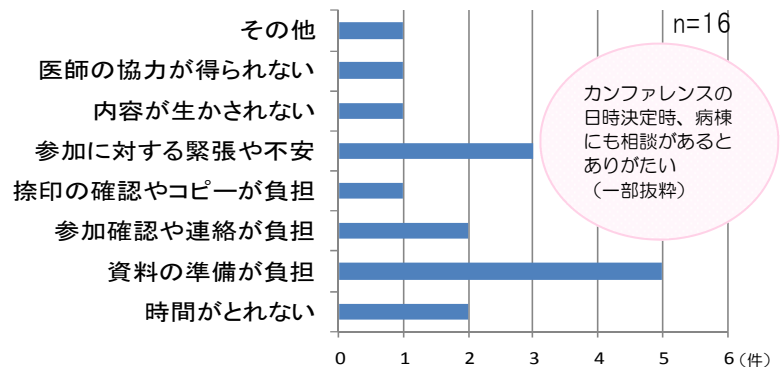
4) カンファレンスが必要な理由(複数回答)



5) カンファレンスの開催を躊躇することがあるか



6) 躊躇する理由(複数回答)



アンケート調査の結果、病棟看護師は、退院時共同指導の必要性を感じているものの、資料の準備や時間調整等の負担があることがわかりました。今後、関係スタッフが参加しやすい体制を整え、患者さん・ご家族の生活の質の向上につながるカンファレンスとなるよう、努めていきたいと思ひます。